

令和 4 年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

国 語

(前期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、全て、解答用紙に記入すること。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1 ページから 6 ページまであります。
- 5 解答用紙の、の欄には何も書かないこと。

一 次の(一)～(四)の問いに答えなさい。

(一) 次の①～⑤の——の平仮名の部分を漢字で書きなさい。

- ① 決意をかた^めめる。
- ② 鳥のすば^こを作る。
- ③ 荷物をはいた^つする。
- ④ チョウが花の蜜をす^う。
- ⑤ 争いごとのちゆう^うさいに入る。

(二) 次の①～⑤の——の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 参加を募^る。
- ② 薄着^で出かける。
- ③ 甲乙^{つけ}がたい。
- ④ 最寄^りの駅に行く。
- ⑤ 惜別^の思いを込めて歌う。

(三) 次の①、②の四字熟語について、□に当てはまる漢字をそれぞれ書きなさい。

- ① □尾一貫
- ② 我田□水

(四) 次の①、②の語は、それぞれ「^レ」内に示した語の対義語です。

□に当てはまる漢字として、それぞれの「ア」から最も適切なものを選びなさい。

- ① □凡 「平凡」
ア 欠 イ 非 ウ 不 エ 無
- ② □然 「偶然」
ア 奇 イ 突 ウ 必 エ 悠

二 次の(一)～(四)の問いに答えなさい。

(一) 次の文について、――の部分の主語となる文節として、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

彼女が昼休みに友人から借りた本は、以前、図書館で借りた本よりもおもしろい。

ア 彼女が イ 友人から ウ 本は エ 本よりも

(二) 次の①、②の文の□に当てはまる語として、それぞれ後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

① この問題に関心があるので、私は□あなたの意見を聞いてみたい。

ア まさか イ どうして
ウ ゼひとも エ めったに

② どのような結果になろうとも、これまで努力を重ねてきたのだから、あとは腹を□全力で試合に臨むだけだ。

ア 開けて イ 据えて
ウ 混ぜて エ 分けて

(三) 次の文について、――の部分を敬語表現に改めたものとして、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

よろしければ、ご都合のよい時間を聞きたいと思えます。

ア うかがいたい イ 参りたい
ウ 拝見したい エ 申しあげたい

(四) 次の①、②の対話の□に当てはまる言葉として、それぞれ後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

① Aさん 一つのことについても様々な意見があつて、何が正しいのか分からなくなるときがあるよ。

Bさん そうだね。でも、簡単に□することなく、自分の意見をしっかりと持つことが重要だと思うな。

ア 一日千秋 イ 異口同音
ウ 日進月歩 エ 付和雷同

② Aさん 有名な画家の未発表の作品が、新たに発見されたというニュースがあつたね。
Bさん 彼の作品は結構好きなんだ。□ことになってうれしく思うよ。

ア 大目に見る イ 足もとを見る
ウ 長い目で見ると エ 日の目を見る

三 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

五月ばかりに、^Aものへまかりける道に、いと白く
(ある所へ出かけた)

くちなしの花の咲けりけるを、^B「かれはなにの花ぞ。」

と人に問ひ侍りけれど、申さざりければ
(言いませんでしたので)

小 弁

~~~~~  
うちわたす遠方人にこと問へど答へぬからにしるき花かな  
(ずっと向こうの遠くにいる人) (はっきりと分かる花だなあ)

『新古今和歌集』による。(一)

(一) 文中A―「五月」の読み方として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア うづき イ さつき ウ はづき エ むつき

(二) 文中B―「かれはなにの花ぞ」の意味として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア あれは何という花か  
イ 彼は何の花が好きか  
ウ あれはなぜ咲いているのか  
エ 彼はなぜ花を知らないのか

(三) 文中~~~~「うちわたす遠方人にこと問へど答へぬからにしるき花かな」について、この和歌はどのようなことを述べていますか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 問いかけても誰一人言葉を発しないということが、白いくちなしの花が静かに咲いている様子と合致するということ。  
イ 無駄と知りつつ遠くの人に呼びかけずにはいられない自分のさびしきを、くちなしの花が黙って癒やしてくれるということ。  
ウ 「しるき花」にしろじらしいという意味を込めており、くちなしの花の白い様子が熱い思いをしろけさせてしまうということ。  
エ 尋ねても答えないということは「口がない」ということにつながり、それによってこの花がくちなしの花だと分かったということ。

四 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

〔書き下し文〕

射の中らざるや、弓には罪無く、矢には罪無く、鵠には罪無し。  
書の工ならざるや、□には罪無く、墨には罪無く、紙には罪無し。

〔訓読文〕

射 之 不 中 也、 弓 無 罪、 矢 無 罪、  
鵠 無 罪。 書 之 弗 工 也、 □ 無 罪、  
墨 無 罪、 紙 無 罪。

〔『呻吟語』による。〕

(注) 鵠……的のこと。

(一) 「訓読文」中「射之不中也」に、「書き下し文」の読み方になるように返り点を書きなさい。

(二) 文中□に当てはまる漢字は何であることを考え、当てはまる漢字一字を書きなさい。

(三) この文章から読み取れることとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 物を大切にすることがあれば、道具はその期待に必ず応えてくれる。

イ 何かうまくいかないことがあっても、それは自分自身に責任がある。

ウ 優れた結果を残せない場合は、気持ちを切り替えて新しいことをするのがよい。

エ 良い結果を求めるのであれば、意識して良い道具を使用することが大切である。

五 次の文章を読んで、後の(一)～(六)の問いに答えなさい。

著作権保護の観点から出題文を掲載できません。

著作権保護の観点から出題文を  
掲載できません。

(注) インフラ……道路や水道など、生活を支える基盤のこと。

(池上彰『なぜ世界を知るべきなのか』による。)

(一) 文中A——「日本の海外援助は失敗体験からスタートしました」とありますが、ここでの「失敗体験」とは具体的にどのようなことを指していますか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 開発途上国を支援する際に国際情勢を踏まえなかったということ。
- イ 日本の井戸の掘り方を一方的に現地の人に押しつけたということ。
- ウ 井戸をつくるだけで井戸の掘り方まで指導しなかったということ。
- エ 水があるかどうかを考慮せず必要以上に井戸を掘ったということ。

(二) 文中I——に当てはまる語句として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 善意を持つこと
- イ 自立を促すこと
- ウ 対話を重ねること
- エ 失敗を繰り返すこと

(三) 文中B——「日本は基本的に有償協力を行っています」とありますが、日本が有償協力を行っているのは、どういった考え方に基づいていますか、書きなさい。

(四) 文中II——に当てはまる語として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア だから
- イ つまり
- ウ そのうえ
- エ なぜなら

(五) 本文で述べられていることとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア ヨーロッパの国々は、お金をあげるといって無償協力によって貧しい国への援助を頻繁に行っている。
- イ 世界各国からアフリカへの支援は無償協力が中心であり、その国の経済を活性化させることを目的としている。
- ウ 日本はかつて世界銀行から有償で支援を受けたことがあるが、現在では全てのお金を世界銀行に返済し終わっている。
- エ 技術協力によって井戸の掘り方を指導したことが、開発途上国で水が不足するという問題を新たに生むきっかけとなった。

(六) 文中C——「援助を続けるべきか、やめる、あるいは減らすべきか」とありますが、このことについてあなたが考えたことを、百十字以上、百四十字以内で書きなさい。